



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会社名 松田産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 芳明
(コード：7456 東証第一部)
問合せ先 取締役 IR 部長 木下 敦視
(TEL. 03-5381-0728)

中期経営計画（2016 - 2018 年度）に関するお知らせ

当社グループは、更なる企業価値向上を目指して、中期経営計画（2016 - 2018 年度）を策定しましたので、その概略を下記のとおりお知らせいたします。

—記—

1. 中期経営計画の数値目標

	2016 年 3 月期実績	2019 年 3 月期目標
連結売上高	1,620 億円	2,100 億円
連結営業利益	31 億円	50 億円
連結営業利益率	1.9%	2.4%

2. 企業理念

限りある地球資源の有効活用と安定供給により、業を通じて社会に貢献し、お客様、株主、取引先、従業員、地域社会等のステークホルダーの期待に応えてまいります。

3. 当社グループが目指す姿

- (1) 貴金属関連事業を拡大・成長の牽引役、食品関連事業を安定的成長部門と位置付け、顧客ニーズに徹底して対応した高い付加価値を提供し続けることで、成長力、収益力を確保し、持続的発展を目指します。
- (2) 中長期的な経営指標として、総資産経常利益率 10%以上を掲げ、収益性の向上と効率経営の実現を目指します。
- (3) 成長投資のための内部留保とのバランスを考慮しつつ、株主への安定且つ持続的な配当を実施する事によって、株主の期待に応えます。

4. 経営戦略

当社グループの中期的な経営戦略として、以下の5つを重点方針として取り組んでまいります。

(1) 既存事業の収益極大化

- ① 貴金属関連事業：長年培った貴金属リサイクル及び環境保全に関するノウハウやインフラを最大限活用し、資源リサイクルの総合力で顧客ニーズにマッチしたアイテム拡充と省金化への対応により環境価値の高い商品・サービスを提供することでシェア拡大と収益性向上を図ります。
- ② 食品関連事業：これまで当社が培った品質保証等に関するノウハウや調達力を活かし、安全・安心かつ高品質な食品原材料を安定的に供給する事で顧客ニーズに対応し、海外を含めた市場拡大と収益向上を図ります。また、水産品においては、2016年2月に株式を取得しましたガルフ食品株式会社との相乗効果を含めて事業拡大を図ります。

(2) 新たな収益源の構築

- ① 貴金属関連事業：エレクトロニクス等の顧客ニーズに対応して、生産性向上に貢献する高性能な電子材料や洗浄・メンテナンス技術の開発をより一層強化し、事業拡大を図ります。
- ② 食品関連事業：顧客ニーズに対応した加工や新たな商品ラインアップを拡充し、事業拡大を図ります。

(3) 東アジア地区での積極拡大

- ① 貴金属関連事業：「東アジアNo.1 リファイナー」を目指し、従来より投資してきた生産設備やネットワークを活用して現地密着を推進し、グローバル競争に対応した商品・サービスと地域戦略の強化により積極的に事業拡大を図ります。
- ② 食品関連事業：既に設立している現地法人を活用し、顧客ニーズに対応した良質な供給ソースを確保する事で調達力の強化と海外市場の開拓を推進するとともに、更なる市場拡大の可能性を模索します。

(4) 最適な管理体制の構築

健全かつ持続的な成長を確保するために、制度・仕組みやIT投資を含めた管理体制を強化します。

(5) 人材育成・確保

事業推進に必要な人材を確保するため、採用手段の多様化や積極的な人材育成に取り組めます。

5. 投資方針

貴金属関連事業と食品関連事業の両分野において、製品・技術開発、国内外の拠点整備や機能拡充等、事業拡大に必要な成長投資を積極的に行います。

【本資料に関する注記事項】

本資料における経営目標等の将来に関する記述につきましては、現時点における事業環境に基づき当社グループが判断した見通しであり、今後の事業環境の変化などの様々な要因により変動することがあります。

以 上